

## 久しぶりで大雪になった

酒井 董美<sup>ただよし</sup>

今朝のNHKテレビのニュースでは、筆者の住む松江市の積雪が32センチと伝えられ、窓を通して見える道路も、アスファルトは見えぬ真っ白な雪に変わっていた。

この写真は、筆者のスマホで撮った9階のわが家からのもの。普段は道路を隔てた小学校の校舎が見え、さらに遠くには市街地と木々の茂った山の自然が眺められるが、今は小学校校舎はつきりしているものの、それ以外の景色は消えてしまっている。テラスの下も雪のため全面雪で覆われ白くなってしまっている。このようなことになったのは何年ぶりだろうか。少なくともここ数年はそのようになった記憶はない。

昨日の昼まではどうということもなく、筆者も三ヶ月に一回の定期検診で歯科医院にマイカーで出かけていた。雪は昨日の午後から急に降り始めていたのである。

この冬になってあまり感じなかった雪ではあるが、これでようやく冬らしくなったようだ。マイカーはもちろんスノータイヤに変えているが、道路にも積雪がある状態では、思わぬスリップで事故にならないとも限らないので、このようなときには外出を控えた方が無難である。

今朝は積雪の影響で、JRや私鉄電車、長距離バスは、運行中止が相次いでいる。また地元郷土紙は配達されたが、中央紙はまだ来ていない。積雪で道路状態が悪く、まだ販売店まで到着していないようだ。それにしても会社に通勤する方とか商店の方々は大変だろうと思う。

FM放送でクラシック音楽を聴きながら、けっこう面倒な確定申告の準備をしたり、こうしてエッセイを書いたり、読みかけの本を読んだり、録画だけしておいたテレビドラマを寝床に横になって視聴するのもいいかもしれない……。このようなことを考え、机に向き合っている筆者なのである。



わがマンション9階のテラスから見た景色  
(25日朝・テラスも雪、向こうも雪で、まったく見えなくなっている)